

平成14年度各賞受賞候補者の推薦について

下記により平成14年度溶接学会論文賞・溶接学会論文奨励賞、佐々木賞、田中亀久人賞及び溶接学会業績賞の受賞候補者を募集いたしますので、適格者がございましたら、事務局より入手した所定の推薦書様式によりご推薦くださるようお願いいたします。(添付いただく資料は、溶接学会論文賞・溶接学会論文奨励賞は10部、他は6部ご用意願います)

項 目	溶接学会論文賞・溶接学会論文奨励賞	佐々木賞	田中亀久人賞	溶接学会業績賞
授 賞 対 象	平成14年1月から12月までの期間中に公刊書に掲載された溶接関係の論文で ①学問上、技術上優秀と認められるもの（溶接学会論文賞） ②新進気鋭の研究者による論文で内容が特に優れ、かつ将来の発展性が認められるもの。（溶接学会論文奨励賞）	多年にわたり溶接技術の開発または応用・普及に関与し、その業績顕著なもの及び溶接技術について後進の教育指導、育成の業績顕著なもの。	ガス炎を利用した溶接・切断、工作等及び溶接技術全般に関し研究開発並びに実用化についてその業績顕著なもの。	溶接の学術に関する各部門において優秀な業績を挙げたもの
候 補 者 資 格	本会会員に限らない	本会正員	本会会員	本会会員に限らない
推 薦 者 資 格	本会会員及び関連団体	本 会 会 員		
推 薦 手 続	題名、著者名（複数の場合は主として関与した順位をつけること）、掲載誌名とその巻号、公刊国名を明記し、推薦理由を述べ、全文論文10部を添えて学会長宛提出する。	次の事項を記載した文書（所定の書式）6部（1部正、他はコピーでよい）を学会長宛に提出する。 イ．候補者の氏名、職業又は勤務先及び勤務先における役職名 ロ．候補者の略歴 ハ．賞を受けんとする業績の詳細（裏付けとなる資料を添付） ニ．推薦者の氏名及び連絡先 溶接学会業績賞については、賞を受けんとする該当分野とそこでの学術に関する業績の詳細及び該当分野に関する論文リストを添付する。		
推薦書提出期限	平成14年12月31日			
授 賞 年 月 日	平成15年4月24日（第71回通常総会）			
そ の 他	①溶接学会論文集は、自動的に授賞審査の対象となりますので推薦の必要はありません。なお、関連団体に対しては別途推薦依頼を行います。 ②会員はとくに自己の論文を指定して審査請求を行うことができます。（溶接学会論文集については必要ありません）この場合の手続きは推薦手続きに準じて下さい。	多年にわたる業績をお考えください。年令に制限はありませんが、溶接に通算15年以上関与したことを原則とします。 またその業績には公的な活動が含まれていることが望ましい。業績については詳細に述べ、十分な裏付資料を添付するようにしてください。	佐々木賞が、多年にわたる業績（功労）を対象とするのに対し、本賞はある時期に示された優れた業績を対象とします。 特許資料、公刊誌への発表・紹介など、業績を裏付けるための十分な資料を添付してください。	平成7年度より新設 第1部門 溶接・接合、熱加工プロセス及び機器 第2部門 制御、システムの工学・技術及び組立実装技術 第3部門 材料及び溶接・接合性 第4部門 材料・製品の強度・破壊と設計 第5部門 施工・管理及び品質保証・品質管理 第6部門 新領域・境界技術